

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	05-01-01-05	
事務事業名	ホームページ作成事業	根拠法令・要綱等	ホームページ運営方針	
事業開始年度	平成17年度～	問合せ先	総務課	
総合計画	大項目 基本目標	住民主体の協働のまちづくり	担当課(室)	総務課
	中項目 基本施策	住民主体で進めるまちづくり	職・氏名	秘書広報係長 入江章行
	小項目 施策	広聴広報	電話	64-1800

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	インターネット環境にある市民(市内市外を問わず備前市の情報を知りたいと思う人)
目的(何のために)	利用者の利便性を考慮し、わかりやすく行政情報を提供する機能や利用しやすい市役所のポータルサイト(インターネットの入り口となる巨大なWebサイト)としての機能の充実を図ることを目的とする。
行政活動(どのような方法で)	「広報びぜん」のPDF版、テキスト版の掲載。 クローズアップびぜん掲載・更新。 「ポータル工房」バージョンアップによるホームページ作成研修。 機構変更による掲載内容修正(準備)
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	内容充実を図り、アクセス数を増やす。

事業の実績						
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	ページ数	ページ	650	860	953	
	アクセス件数	件	1,183,000	1,594,417	1,720,837	
	月平均アクセス数	件	98,583	132,868	143,403	
	ページ平均アクセス数	件	1,820	1,854	1,806	
	クローズアップびぜん掲載件数	件	21	124	195	
	事業費	直接事業費		0	0	0
		人件費	千円	1,580	1,708	730
		事業費計		1,580	1,708	730
	財源	国県支出金				
受益者負担		千円		90	180	
一般財源			1,580	1,618	550	
必要人員	人	0.21	0.23	0.09		
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	広報びぜん掲載件数	説明	PDF・テキスト版を掲載			
	結果指標量	件	12	124	195	
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%	
	活動コスト	円	1,477,000	560,000	430,000	
	単位当たりコスト	円	123,083	4,667	35,833	
結果指標	クローズアップびぜん掲載件数	説明	平成18年度2月から随時掲載			
	結果指標量	件	21	124	195	
	対前年比	%	-	590.5%	157.3%	
	活動コスト	円	103,000	608,000	186,000	
	単位当たりコスト	円	4,905	4,903	954	

事業の成果			
成果指標名	アクセス件数	式又は説明	市民等ががどれほどHP及び他のシステム系HPを利用しているかをアクセス数を指標とする。
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	1,183,000	1,594,417	1,720,837
対前年比		134.78%	107.93%
到達目標値	2,000,000	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えて目的の達成性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	B
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	市民が安心していつでもどこでも行政情報や行政サービスを利用できる仕組みを構築する。ホームページ(以下、HP)の特性は、即時性があり利用者の時間的制約を受けないこと、きめ細かな情報を提供できる優れた面があるので、他の媒体との統合は難しい。また、行政情報が主体的にHPに常に更新されていることは常識化しており、他の機関では市民に提供することはできない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	効率性評価<A-E>	平成18年度から有料広告を掲載し、自主財源確保を行っている。当市のHPは関係各課において更新をしているが、HP作成事業はハード・ソフトに精通している担当が効率性が高い。定期的な研修により安価で対応の早い更新を期待しており、ページ数の増加から効果も期待している。ただし、専門業者の作成したHPとの差を感じる。これ以上の高度な内容が必要で、作業が増加するようになれば、HP作成(更新)委託も含め検討すべきである。
	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要はない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	課題認識	平成18年度から有料広告を掲載し、自主財源確保を行っている。当市のHPは関係各課において更新をしているが、HP作成事業はハード・ソフトに精通している担当が効率性が高い。定期的な研修により安価で対応の早い更新を期待しており、ページ数の増加から効果も期待している。ただし、専門業者の作成したHPとの差を感じる。これ以上の高度な内容が必要で、作業が増加するようになれば、HP作成(更新)委託も含め検討すべきである。
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	有効性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
コスト	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識	HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後も重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
効率性の評価	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	課題認識	HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後も重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善している		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
職場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	課題認識	HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後も重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	課題認識	HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後も重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上の見込みである		
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後も重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	課題認識	HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後も重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		
	<input type="checkbox"/> 事業の縮小している		

平成20年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	19年度からメールマガジンを開始し情報提要の充実を図っている。また、HP作成のバージョンアップを行い、アクセシビリティの向上を図った。20年度の早い時期に体系の見直しを行い、HP利用者によりやすくする。
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量 12	結果指標量 200
成果指標量	1,858,000	

総合評価		評価区分<A-E>	B
良好な情報と見やすくわかりやすいHPの作成により、アクセス件数を増やすことが望ましい。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	HPの利用と期待が高まるにつれ作業量は増加している。即時性を保つアウトソーシングを検討する。	中長期目標	即時性を保ちながらアウトソーシングできれば、HPの有効性と主体性を保ちながら、本来の事務を充実できる。